

2021年11月10日

各 位

第10回「^{どしょうまち}道修町たなみん寄席」配信開始のお知らせ
～船がテーマの上方芸能とクルーズで大阪の魅力を再発見～

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市）は、くすりの町の寄席として主催する、第10回「道修町たなみん寄席」を、11月22日（月）からオンデマンド配信します。第10回目の節目となる今回は「船でめぐる、あの日の大阪」をテーマに、水とともに栄えた「水の都」大阪にまつわる演目をお届けし、大阪の魅力を再発見いただきます。上方落語の大ネタと、当会初となる浪曲のほか、「大阪まち歩き」シリーズの第二弾では、船に乗り込み、毛馬^{こうま} 閘門^{かき} 越えの見どころ映像を交えながら、大阪市の中心地を流れる川から、大阪の歴史と、川を舞台に生まれた上方芸能の名作や名場面を紹介します。

当社は、1678年に大阪で創業した老舗製薬企業として、田辺三菱製薬史料館の一般公開、道修町ミュージアムストリートの展開、および上方芸能と歴史講演の会「道修町たなみん寄席」の開催を通し、道修町を中心に、大阪の歴史と文化の再評価や、地域コミュニティの振興に取り組んでいます。これらメセナ活動（企業による芸術文化支援）の実施を通して、地域が持つ多様性を尊重し、活力に満ちた豊かな社会の実現をめざしています。



▲大阪まち歩き「水の都の名場面を船でめぐる」編（高島幸次、春野恵子、桂春若）

第 10 回道修町たなみん寄席「船でめぐる、あの日の大阪」 オンデマンド配信概要

- 配信開始日時：2021 年 11 月 22 日（月） 10:00
 - 配信サイト：道修町たなみん寄席ウェブサイト (<https://www.tanamin-yose.net>)
 - 視聴料：無料
 - 演目：※詳細は添付のチラシをご覧ください
1. 大阪まち歩き「水の都の名場面を船でめぐる」編
(航路：天満橋八軒家浜～大川～毛馬閘門～淀川～毛馬閘門～大川～土佐堀川)
高島幸次（龍谷大学 REC 顧問）、桂春若（落語家）、春野恵子（浪曲師）
 2. 上方落語 桂春若「三十石」（伏見から大阪の八軒家までの船旅を描いた落語の大ネタ）
 3. 浪曲 春野恵子「樽屋おせん」（曲師：虹友美）
(「八百屋お七」などで知られる井原西鶴「好色五人女」の巻二「樽屋おせん」が題材の浪曲)



▲ 落語「三十石」を演じる桂春若さん



▲ 浪曲「樽屋おせん」を演じる春野恵子さん

■ 道修町たなみん寄席について

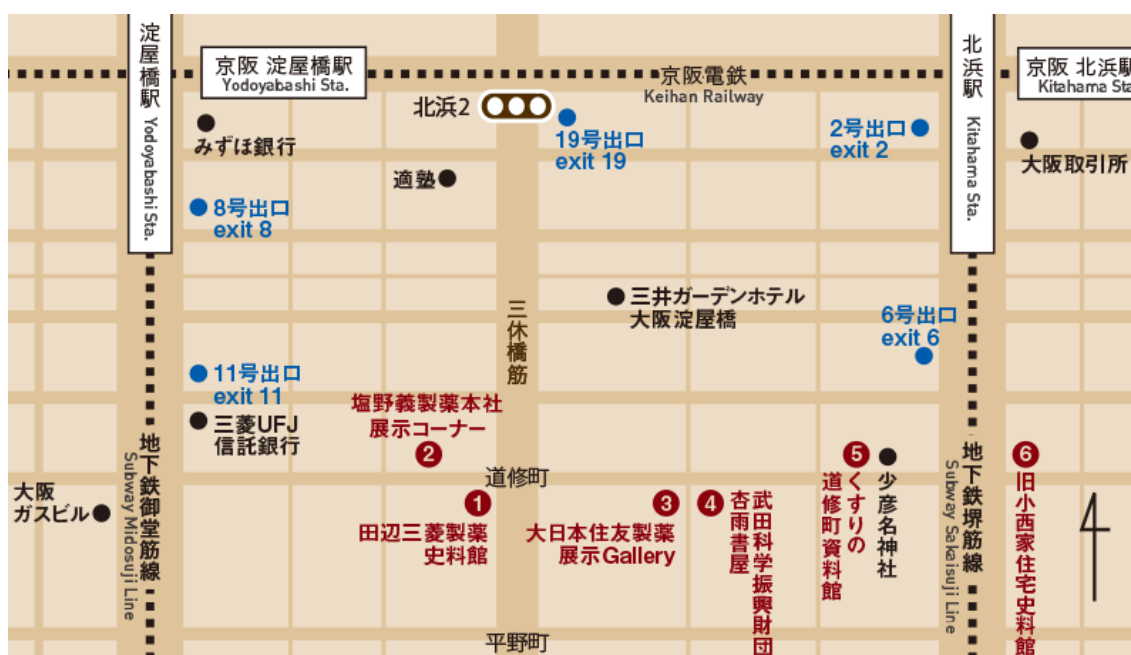
「くすりの町」として知られる大阪・道修町に本社をおく田辺三菱製薬が、メセナ活動の一環として、2017年から年2回開催している寄席（2020年、2021年はオンデマンド配信での開催）。当社のキャラクター「たなみん」をナビゲーターに、大阪で人気の高い伝統芸能である落語などの上演とともに、その背景となった大阪の歴史についての講演を行うことで、大阪の歴史や伝統文化に気軽に親しんでいただけます。これまで、「水の都、大阪の夏」、「大阪人につける薬」、「落語は学んだもん勝ち」、「噺のプロファイル」、「落語は教科書より真なり」、「お説教から落語へ」、「天神祭の落語で疫病退散祈願！」「神農さんで疫病退散祈願！」「上方落語で歩く大阪」のタイトルで計9回開催し、のべ1万人を超える方にご視聴いただき、ご好評いただいています。

道修町たなみん寄席ウェブサイト：<https://tanamin-yose.net>

■ 道修町ミュージアムストリート

日本の医薬品産業発祥の地と言われる道修町通（どしょうまちどおり）沿い約300メートルに並ぶ、医薬品に関する展示施設6軒※を「道修町ミュージアムストリート」と名付け、くすりの町の認知向上と地域振興を図っています。

※田辺三菱製薬史料館、塩野義製薬本社展示コーナー、大日本住友製薬展示 Gallery、武田科学振興財団杏雨書屋、くすりの道修町資料館、旧小西家住宅史料館



本ニュースレターに関する報道関係者からのお問い合わせ

田辺三菱製薬株式会社 コミュニケーションクロスローズ部 TEL:06-6205-5119

田辺三菱製薬株式会社は三菱ケミカルホールディングスグループの一員です。

KAITEKI Value for Tomorrow

三菱ケミカルホールディングスグループ

おうちで楽しむ
インターネット寄席



おかげさまで
第10回

道修町 たなみん寄席

第10回「船でめぐる、あの日の大阪」

道修町たなみん寄席は、

「くすりの町」として知られる大阪・道修町の
田辺三菱製薬が主催する寄席です。

今回は第10回を記念して、

天満橋のたもとから船に乗り込み、

大阪の街を川面からご紹介するほか、

船にちなんだ落語と浪曲で、

「水の都」大阪の魅力を再発見いただきます。

10回記念
スペシャルその1



「水の都」の
名場面を船でめぐる

今回の演者2人と高島先生が、江戸時代の大阪の玄関口
八軒家浜から乗船し、大川から毛馬の閘門(こうもん)を経て
淀川に入り、土佐堀川まで下るクルーズ。川沿いに、落
語や浪曲の舞台や、田辺三菱製薬発祥の地、田辺屋橋
(現・常安橋)をご紹介します。



落語「三十石」桂春若



伏見から大坂の八軒家までの船旅を
描いた大ネタ。師匠が20代半ばで、
憧れの五代目桂文枝から稽古をつ
けてもらった、思い出深い演目です。

浪曲「樽屋おせん」春野恵子

江戸時代前半、天満の樽職人の女房おせんの「不義密通」
を題材に井原西鶴が創作した物語が下地になっています。
息を呑む熱演、ご期待ください(曲師・虹友美)。

10回記念
スペシャルその2



船めぐりと落語
「三十石」の両方で、
水都大阪の醍醐味を
味わってください



桂春若
(落語家)

「樽屋おせん」は
男女4人の思惑や
嫉妬が渦巻く、実に
おもしろい演目です



春野恵子
(浪曲師)

今回はみなさんを
「くすりの町」だけ
でなく、広々とした
秋の川面に誘います



高島幸次
(龍谷大学REC顧問)

11 / 22 (月)より公開スタート! (無料)

落語&トークがいっぱい!
道修町たなみん寄席の
YouTubeチャンネルに
登録してね

過去に公開された落語やトーク、
史料館の紹介などが観られる
道修町たなみん寄席チャンネル。
今後もどんどんコンテンツを
更新予定です。

◎お手持ちのパソコンやタブレット、
スマートフォンで無料でご覧いただけます



www.tanamin-yose.net/

たなみん寄席 検索